

第 29 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

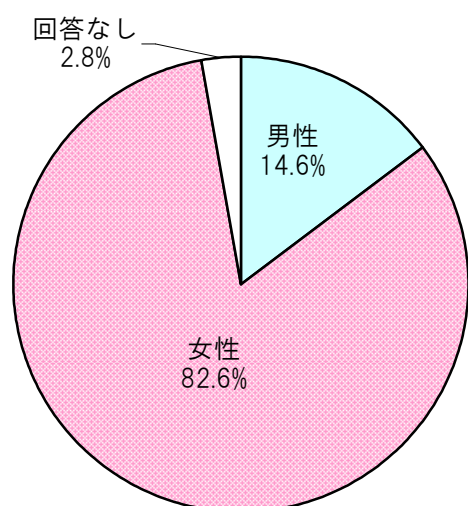
* H23.11.18（金） 実施

会場： KKR ホテル博多

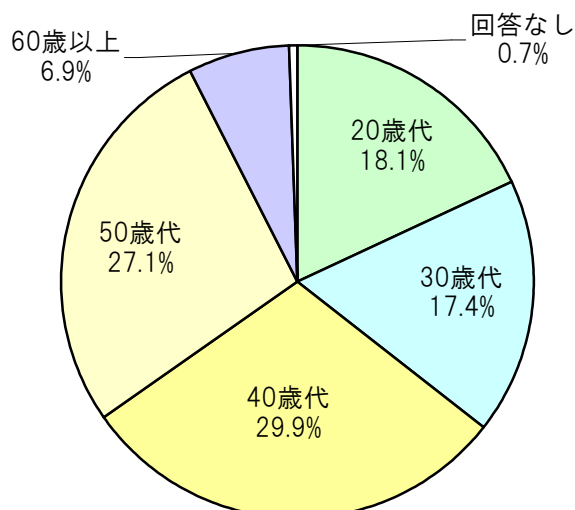
講習会参加者 162 名／アンケート回答者 144 名（回答率 88.9%）

■ あなたご自身についてお伺いします

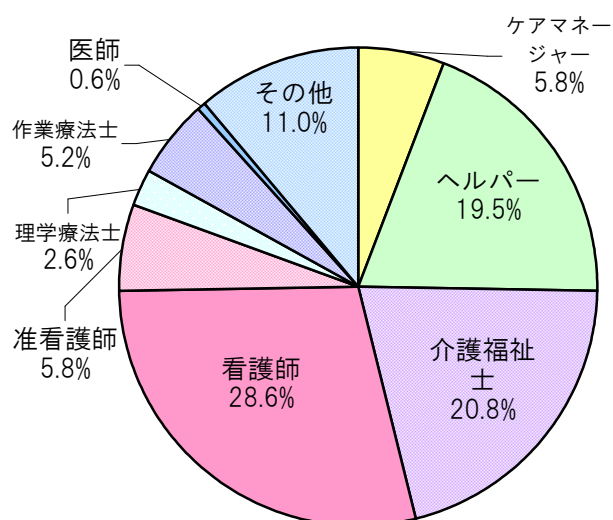
1) 性別



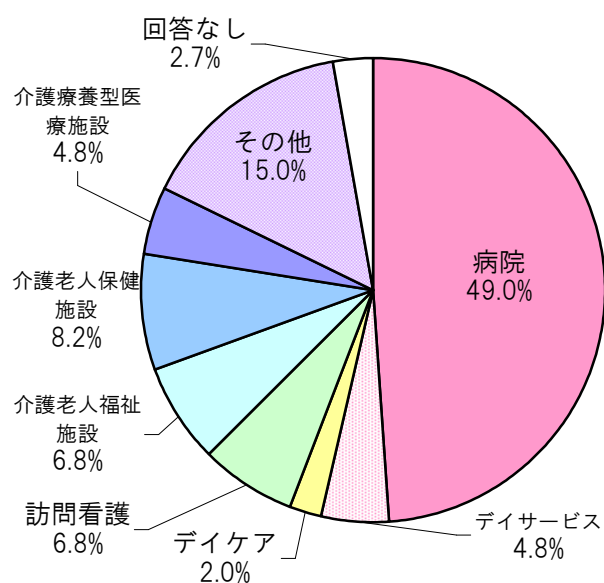
2) 年齢



3) 職種

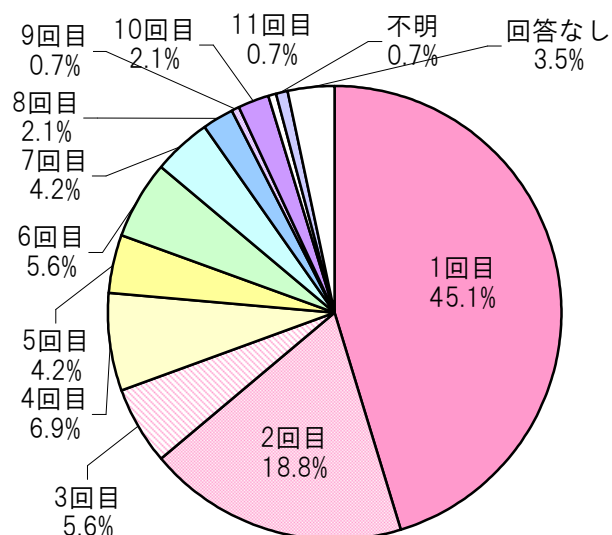


4) 所属施設

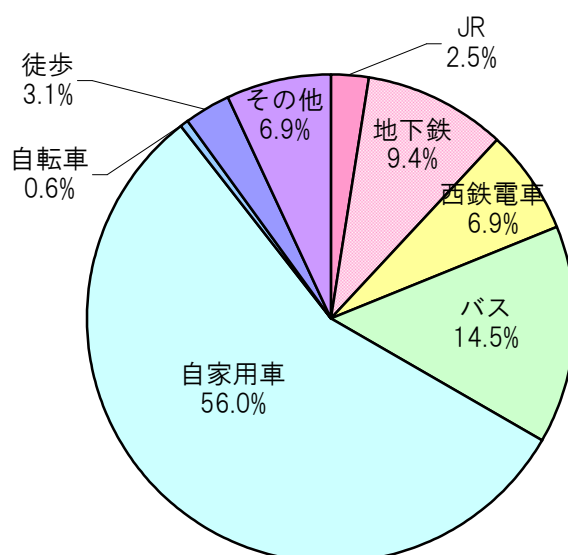


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1) 今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？

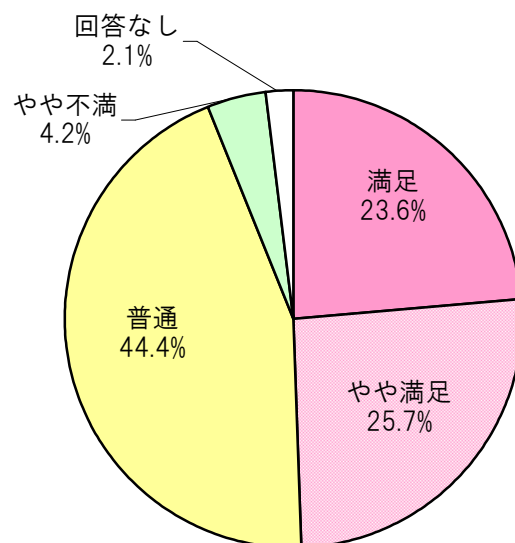
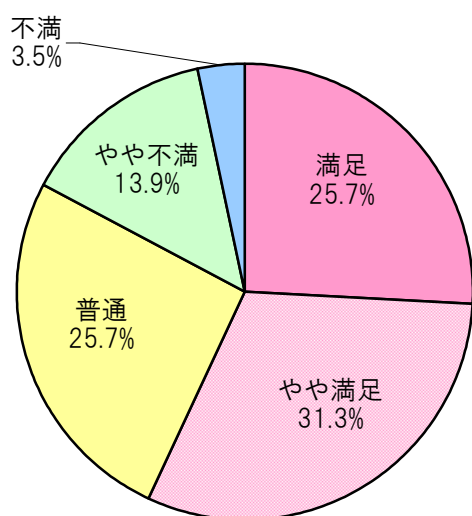


2) ご来場の際に利用された交通機関

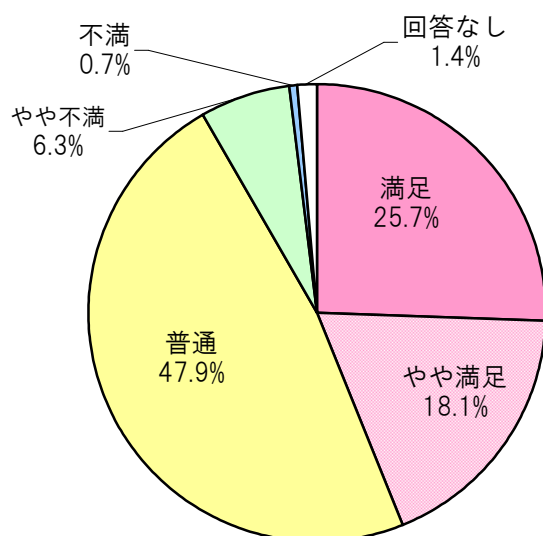


3】本日の講習会の内容について

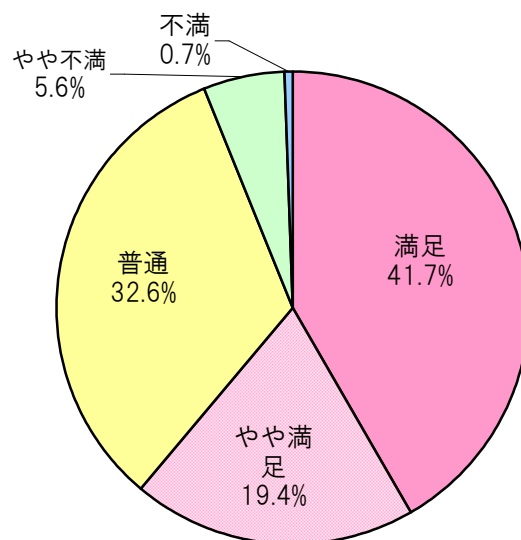
1. ウンチ、オシッコのときの動きについて考える
～キネステティクス®を用いた実践へのヒント～
2. 事例報告



4】本日の講演時間について



5】本日の会場について



6】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ キネステティクスの講習会をもう少し長く聞きたかった。
 - ・ キネステティクスをもう少し聞きたいと思いました。
 - ・ 中本先生の演題で実技をもう少し入れてほしかった。時間が短かった。もう一度キネステティクスをお願いしたいです。例えば、オムツ交換のときの方法、介助者の姿勢など、トイレ移動のさせ方など、もう一度みたいです。(遅れてきたので、していただければ幸いです)
 - ・ 実際に体験が出来れば良かったと思います。全員で行うことは無理だと思うのですが…
 - ・ キネステの理論の時間が長く、実際の介助場面等 どうすればよいか知りたかった。
 - ・ キネステティクスは目新しいことばですが、内容については日常の介護ケアで工夫している身体のメカニズムを利用した介助法を実行しています。もう 1 歩踏み込んだキネステティクスを知ってみたいと思いました。が、わずか 1 時間少しの時間のうち、キネステティックとキネステティクスの相違など時間をかける必要もなかったと思えますし、キネステティクスの組織概要等に 30 分もお時間をかけ、実践が薄いように思えました。
 - ・ 専門すぎてむずかしかった。
-
- ・ 症例もよかったが、発展がほしかった。勉強したいので、講習の time をもう少し長く、深く聞きたかった。
 - ・ 講演時間が短い。高木先生の事例報告をもう少し詳しくゆっくり聞きたかった。資料ももう少し詳しいものがほしかったです。
 - ・ 看護師の方だったら、事例報告のように早口でもわかるかもしれませんが、介護の視点で聞くとメモを取るのが精いっぱいです。もう少し詳しい資料があれば、自宅で勉強できるので嬉しいです。
 - ・ 事例報告の内容を案内状に記載して頂けたらよかった。高齢者への排泄の声かけの間隔やタイミング等 認知症者への介入事例等もあればよいと思います。
 - ・ 実際にカテからのわきもれのある Pt と関わったことがあったため、武井 Dr.の話は勉強になりました。排泄セルフケアは大切なことなため、今後も講習会へ参加し学んでいきたいです。ありがとうございました。

講演時間について

- ・ もう少し早い時間からでもよいと思います。

講習会で取り上げてほしいテーマ・要望

- ・ 施設における排泄ケア（入所なし）
- ・ ストーマ関係
- ・ 重度認知症での排泄ケア
- ・ 寝たきり Pt の排泄ケア
- ・ Ns 向けでなく、介護でも取り組める排泄ケアのテーマを取り上げてほしい。在宅向けなど。
- ・ 指示が入らない患者さんへのトイレ誘導方法
- ・ 排泄に対して行うチームアプローチ（専門職ごとに…）疾患別のアプローチ実際など。
- ・ オムツ交換において本人が楽で快適である方法。漏れない方法・コツ。差し込み便器 使用時のコツ。

会場について

- ・ 渋滞するため、会場は不満。
- ・ 会場については交通アクセスに難あり
- ・ 会場は公共の交通機関の便が悪い。
- ・ スタッフ関係者？出入りが多いと思いました。
- ・ 会場が寒かった。